

【12月12日】
 ◆ダイヤモンド市場は楽観的だが、研磨石の価格は弱含み。
 1ct、D-F、IF-VVS商品需要が減少、11月のRAPIは-0.9%と鈍化。
 モバイルデバイスでのダイヤモンド販売が急増、ホリデーシーズンがプラス思考を牽引。
 小売業者は、ノートパソコンから店舗に顧客を誘導する方法を模索している。

◆インド：米国と中国の需要に支えられ市場心理が改善。
 研磨業者は工場維持のため、需要のある小粒石の必要十分な量の確保に着目している。
 研磨量は工場の生産能力を下回っており、休日用の注文が満たされると在庫量は徐々に減少。

モバイルでのダイヤモンド販売が急増
ダイヤモンド市況概況

カッターは第一四半期の販売増加への準備を進めており、原石需要は安定している。
 ◆香港：ディーラーやジュエラーの売上が増加、市場は安定している。
 0.30~1ct、G-H、VS-SI(3EX、蛍光性なし)の需要が堅調。
 B2C香港ショーでディーラーの受注は少量に留まる。
 中国の旧正月での小売期待が高まる中、宝飾業者は中国での事業を拡大している。

◆RapNet Diamond Index (D-H、IF-VS2)は、弱含み。
 ベストプライスは、0.3ct、0.5ctのみ微増、他は微減。
 平均価格は、1.0ct、1.5ct、3.0ctが微増、0.3ctが横ばい、他は微減。
 Rapaport® Diamonds.net等より一部抜粋

[提供：ネットジャパン http://www.net-japan.co.jp/market/2017/12/post_196.html]

眼鏡界

50周年の節目を迎えるWOF
 4月10(火)・11日(水) ベルサール高田馬場

東京眼鏡卸協同組合は、12月4日に記者会見を開き、来年50周年を迎える「2018年ワールドオブカルフェア」(WOF)の進捗状況について説明した。冒頭、蟹江一郎理事長は「WOFは1969年の昭和44年に、第1回を高輪プリンスで開催し、来年で50回目の節目を迎える展示会として盛り上げていきたい。WOFは実行委員をはじめ、組合員が一丸となって企画運営する手製の展示会として発展してきた。今年49回目も、来年と同じ会場、ベルサール高田馬場で開催し、Slitとの同時開催に加え、渋谷や表参道でのさまざまな展示会との相乗効果により、売上と来場者数においても良い成績を取ることができた」と振り返り、節目の50周年においても「新しい設備が整うベルサール高田馬場はアクセスも良く、絶好の展示会場だと思っている。春の

眼鏡総合展示会として、魅力ある情報を発信していきたい。また、今年同様に、渋谷、表参道で開催の展示会との相乗効果によって、売上と来場者数アップを期待している。それが少しでも業界の活性化に繋がればと思う」と述べた。
 来年のWOF開催日程は、4月10・11日、場所はベルサール高田馬場Hall A&B、時間は9時30分から18時(最終日は17時)。
 出展者はほぼ決まり、最終の調整に入ったとのことだが、既に新規出展5社、再出展4社が決まっており、盛り上がることは間違いないだろう。今後の時間開催に加え、渋谷や表参道でのさまざまな展示会との相乗効果により、売上と来場者数においても良い成績を取ることができた」と振り返り、節目の50周年においても「新しい設備が整うベルサール高田馬場はアクセスも良く、絶好の展示会場だと思っている。春の

「Zoff」から、2018年に、90周年を迎えるミッキー・マウスに合わせ12月16日に、特別なコレクション「Disney Collection created by Zoff Premium Serie「Vintage Line」」が発売される。
 デイズニーは現在、アーニバーサリーを前に

「BEYOND IMAGINATION」のテーマに沿って、ミッキー・マウスと楽しむ様々な施策を幅広いタッチポイントで展開。Zoffは、「ミッキーの活躍と、メガネの歴史と未来を辿る」をコンセプトに、ミッキーがスクリーンデビューを果たした1928年当時のオーセンティックな「レトロ・スタイル」と、1980年代から現在、そして未来をイメージした「モダン・スタイル」の2タイプのデザインを展開する。

■100ブランド以上を最大30%オフ 愛眼の年末大感謝セール
 眼鏡専門店「メガネのアイガン」を全国展開する愛眼(株)は、11月17日~12月31日の期間、100以上のブランドメ

ガネを最大30%オフする「年末大感謝セール」を全国約250店舗で開催。超薄型レンズ付き/遠近両用レンズ付きメガネが、「最大30%オフ」という衝撃価格に挑戦している。



日本宝飾クラフト学院
各種コース4月生募集中

日本宝飾クラフト学院(大場よう子学院長、露木宏理事)では、現在、東京本校、横浜校、名古屋校、福岡校の2018年度4月入学の学生を募集している。

- ◆主な募集コースは次の通り。
 - ①全日制学科：ジュエリーのプロと後継者を育成する本学的コース。
 - ②総合学科：社会人やWスクールに向いているコースで、曜日・時間が選択できる。
 - ③専科：入学随時。キャリアアップに最適なコース。宝石デザイン科、ジュエ

リー科、ロストワックス科、宝飾科、彫彫彫刻科、他すべての専門分野のコースがある。

④宝石学部(通学・通信)：Gem-A(英国宝石学協会)認定の宝石学ディプロマFGAの日本語での取得を目指すコース。通学部は5月・11月入学。通信は入学随時。その他、宝石品質判定講座を定期的実施。

⑤ジュエリーデザインCADコース：ジュエリー専用の3DCADソフト「3DESIGN」と「ライノゴールド」を学べるコース。年2回開講している。

◆選考方法＝全日制学科、総合学科は入学選考資料と面接、宝石学部は通学・通信とも面接による。CADコースは先着順。全日制学科、総合学科では推薦入学制度や社会人応援金制度を設け、学費面で入学者の便宜を図っている。また体験入学、説明会を随時開催し、授業の一部を体験できるとも入学希望者の質問に応じている。
 ◆詳細＝学院のホームページ(<http://www.jj-craft.com/>)または事務局(TEL.03-3835-3388)まで。

路傍の**カナリア38**

歳末雑感
 「湯豆腐やいのちのはてのうすあかり」

木枯しがびゅびゅと吹いて、ぐつと冷え込んだ日は鍋を食べる。湯豆腐がうすあかり。その鍋の横つちよにくっついてくる句が「湯豆腐や、いのちのはてのうすあかり」久保田万太郎の作だ。冬の有名な句のひとつだそう、ずいぶん前に雑誌「サライ」の特集で紹介されていた。なんとなく覚えていて、今頃の季節になると、「湯豆腐や...」の句は「いいねえ実に味わいがあつた」なんて軽薄丸出して吹聴していたのだが、ざりとその句意は今一つわからないままであった。

なにかわからないって「うすあかり」である。「いのちのはてに」なんて「うすあかり」なのか、なんとなく覚えていたのは、このわからなさが引つかかっているのだが今もってすっきりしない。

老いぼれた爺さんが湯豆腐をつつきながら俺もそう長くはねえがもう一年ぐらひはなんとか暮らしていけそう、その先の事は分からねえが命ってやつは案外長持ちするものよ、句の風景をなぞって見たが、そう間違ってもなからう。

その命のしぶとさというか、老境の果てに体の底から感じ取れる生命の残り火の如きものを「うすあかり」と詠んだのだろうか、名句というのだから多くの人共感できる情緒というものを読み込まれているはずなのに「いのちのはてのうすあかり」はどうも解釈の幅が大きいように思われる。いや皮肉な見方を

すれば誰もがわかったような、わからないような曖昧なまことの句を活かしてきたのではあるまいか。

万太郎の句は、私のような俳句素人でも一読わかりやすいものが多い。「神田川祭りの中をながれけり」「あきかぜのふきぬけゆくやひとのなか」「しかられて目つむる猫春隣」、だから分りやすく解釈すればいのちのはてには冥途の道が続いていて、そこから差し込んでくる「うすあかり」ということになろうか、俺ももう死期が近い、冥途の道がぼんやりとだかみえてきた。迎えの音が聞こえる。

そして湯豆腐、ぐづぐづと煮ても形は崩れることなく、それでいて取り皿に取ろうと掴むには細心の扱いが要される。その強さともろさの同居こそ命そのもの、万太郎が湯豆腐に託したものは句意そのものと言っていいかもしれない。

この句は作者最晩年昭和38年のもので、因縁めくが作から3か月後に万太郎は急死している。いのちのはてを感じ取っていたのだろうか、こうみえてくると「湯豆腐や...」は、冬の句とはいへども、歳末の風情とはちと趣が違ふ。老境の寂寥感の色合いが強い。

そういえば氏には「鮫鱈もわが身の業も煮ゆるかな」という作がある。これの方が歳末らしいではないか。字句の通りの理解でいいのだが、自分なりにひねってみれば、己の業を煮込んでしま

いい顔してる男たち。
 「最期の同期会だ」。電話の向こうで花松が言う。どういふことだ?。問い直す。おれたちももういい年齢になった。そこで、毎年恒例にしていた同期会を二区切りつけない。気がつけば、卒業のとき12人いた同期が、いまや7人になった。林清司が逝った。宇佐美和夫と山本政彦が逝った。愛媛の村瀬と鹿島島の古木は、音信不通だ。「若木タワウの18階。有栖川記念ホールな」。花松の電話に、「わかった」と答えて電話を切る。
 当日は風もなく、穏やかな小春日。丘の上の大学は茜色に染まり、世界が赤く輝く。バス停を降りると道一本隔てて大学の正門がある。巨石に校名が刻まれている。舗道は、緩やかな登りだ。見上げる丘の最頂部に西に染まった若木タワウが、毅然と立ちあがっている。このタワウが、いまや大学のシンボルだ。18階の会場までエレベーターで行く。受付で、名前を書き、名札をもらい、重い扉を開けてホールに入る。広い会場の正面にステージがあり、手前には大きなガラス窓が広がって、折しも真赤に燃える夕空が会場全体に侵入している。西空に、霊峰富士のシルエットが浮かぶ。おっ!!。みんなの口々から感嘆の声が漏れる。正面の

一語一会 No.334
 高野 耕一

ステージのタイトルを見ると、「第74期、有志の会」とある。若く空手部の同期会が、これに相乗りした形だ。「有志の会」を立ち上げたのは、出雲大社の千家くんだ。彼は、学生時代から空手部とも懇意にしている。宮家からの嫁取りで、千家くんは、突然話題の男になった。時間が追ったのか、どくどくと参加者が集まり始めた。あつてもつちでも、「いよいよ」「元氣だつたか」「何年ぶりだ」と手を握り、肩をたたき合う弾んだ声が響く。空手部のテールは、ちょうど7人掛けでセットされていた。埼玉児玉の阿部貴が笑いながら現れ、続いて荻村良三、福岡の手嶋邦人、加藤弘が現れ、当日突然体調を崩した新井尚史以外、花松とわたしを加え全員がそろった。「おれたちの代は、よくまとまっていたな。個性的というより、わがまま者集団をまとめたのは、主将の阿部だった。おまえは、器が大きかったんだ」。180センチ、100キロを超える巨体の阿部の心は大きく、寛かった。「孔子も言っているぞ、器は大きいほどいいってな。わたしは、言う。だが器なんかいいほどいい、そう言っている。無限の大きさだ。空。そうよ、阿部には、器なんかなかった。このつかい体よりもっとつかい心があった。みんな

なうなすく。「久しぶりだ、もつと褒めてくれ」。阿部が、私の表情で笑う。荻村良三は、体育連合会の役員で活躍した。性格の真つすぐな賢い男だった。普通は真面目な男はつまらん男が多いが、おまえはユーモアを理解していたな。都会育ちのおしゃれ感ももちながら、学生服の似合う男だった。残念ながら、体連の張つていっしょに黒帯を取った。福岡から出たきた手嶋邦人は、だれにでも愛される気の良い男だ。自分のことより、まず相手のことを優先させる。出雲大社の千家くんとも特に関係が深い。店はどうやめたのか。卒業後、故郷の別府に帰り、居酒屋を始めた。店の前を通りを「親不孝通り」と名づけ、地元の人気者となつた。加藤弘は、芸能人だ。当時大人気の「まぼろし探偵」の主役だった。「おい、なんで空手部に入ったんだ」。それは、いまま謎だ。だれも聞かない。他の席からも、ビールをもつて注ぎにくる。うん、いまも人気者だ。同期でもっとも気のいい花松が、もつとも気が短い。その紹介は後筆に委ねよう。こうして、みんなの顔を改めて見直す。実にいい顔をしている。いい時代の男たちは、いい顔をしている。宴は盛り上がりつつある。

(たかの耕一:tagayasu@xpoint-plan.com)

年回りには、自分ならもう一回り生きてみる。さすればあたらしい年もすつきみなくてはなるまい。それなら鍋の中に、りした気分を迎えられるというものだ。
 貧骨 cosmoloop.22k@nifty.com

家庭用永久磁石磁気治療器
ULTRA Neo
 PAT.Japan USA China EPC
金具のないネックレス
 簡単に着脱できるマグネット式にして、留め金を無くしました。多様なカラーと素材展開で、どんなスタイルにも対応できます。
<http://www.sunchalaine.com>
 〒110-0005 東京都台東区上野5-16-16 天美ビル3階
 TEL.03-3836-5800 FAX.03-3836-5850
 E-mail:info@sunchalaine.com
 ULTRA Neo®は当社の登録商標。商品は当社の特許商品。模倣行為は違法であり禁止。

一秒が一生を決める。
 年差±5秒の精度、光発電エコドライブ
 正確に時を刻みつづけること。どこからでも見やすいこと。流行に左右されないスタンダードなデザイン。胸にあることを忘れてしまうほどの優美感。時計の基本性能をどこまでも追い求めるジャパンブランドの魂ある技術と誇りの結晶。それが The CITIZEN です。
 The CITIZEN
 Eco-Drive
CITIZEN
 BETTER STARTS NOW
 サシチズン エコドライブ AQ4000-51A ¥230,000+税
 シチズン時計株式会社 <http://citizen.jp>